# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number:

61-133933

(43) Date of publication of application: 21.06.1986

(51) Int. CI.

G03B 17/12

(21) Application number : 59-256872

(71) Applicant: KONISHIROKU PHOTO IND CO LTD

(22) Date of filing:

04, 12, 1984

(72) Inventor: YAMADA MINORU

ITO EIJI MIYAMA KENJI

SAWAMURA MASATAKA

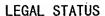
### (54) TWO FOCUS CAMERA

### (57) Abstract:

PURPOSE: To simplify a power transfer mechanism, and to transfer the power efficiently by placing a lens driving motor in the outside of a rear photographing optical path of a front lens unit, and in a gap formed by an arrangement of a rear lens unit.

CONSTITUTION: When a movable lens unit 102 is brought to a collapsible barrel against a lens barrel base part 101 fixed to the front of a camera body, an abutting piece 113c of the tip of a lever 113 is pressed by a receiving plate 121 of a base part 101, the lever 113 is turned counterclockwise, and by turning gears 111, 110 through levers B113b, A112, a conversion lens 106 is rotated counterclockwise, moved from an optical path 103a of a photographing use main lens 50, and withdrawn into a space 102a in the unit 102. In this way, a photographing optical system is switched to a short focus system, and occupies a

rear gap of a rear lens unit 10, but a dead space is left. Accordingly, a lens driving motor can be placed in the dead space.



[Date of request for examination]
[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]
[Patent number]
[Date of registration]
[Number of appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998, 2003 Japan Patent Office

### ⑲ 日本国特許庁(JP)

⑪特許出願公開

## ⑩ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭61-133933

Mint Cl.4

識別記号

庁内整理番号

母公開 昭和61年(1986)6月21日

G 03 B 17/12

7610-2H

審査請求 未請求 発明の数 1 (全6頁)

❷発明の名称

2焦点カメラ

图 图59-256872 创特

❷出 現具 昭59(1984)12月4日

窹 ш 田 72<del>48</del> 明 者 治 伊 麼 砂発 眀 明 者 深 Ш 砂発

坴

村 砂発 明 者 小西六写真工業株式会 包田 顧

社

弁理士 野田 義親

入王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 八王子市石川町2970番地 小西六写真工業株式会社内 東京都新宿区西新宿1丁目26番2号

み時の名数 2 焦点カメラ

00代 理

- お弁技术の範囲
- 後方レンズユェットが光路に出入して 2 焦点 光学系を形成する2集点カメラにおいて、前方レ ンズユニットの後方撮影光路外で、前配後方レン ズユニットの配置によって形成されるギャップを 利用して、レンズ駆動用モータを配置したことを 特徴とする2然点カメラ。
- 前記モータの軸を撮影光軸に平行した方向に 配置したことを特徴とする特許請求の範囲第1項 尼戯の2 焦点カメラ。
- 発明の評細な説明
- 〔重楽上の利用分野〕

本発明は、焦点調節のための駆動用モータをレ ンズ鏡用内に配置した2焦点カメラに関するもの である。

〔従来の技術〕

共通の光学系で焦点距離を長・短2段階に切換

**えられる3点点カメラの撮影光学系は、一般に撮** 影用主レンズとコンパージョンレンズとから成り、 その双方を組合せることにより長焦点距離をまた コンパージョンレンズを外して前記撮影用主レン ズのみを使用することにより短点点距離を得るよ うに排成されている。

との撮影光学系の切換の操作は、解述した撮影 用主レンズとコンパーションレンズを共化収容し た可動レンズユニットと呼ばれるレンズ銭層を、 カメラ本体から引き出したりあるいは沈囲させた りする動作によって行なわれるようになっている のが普通である。

かかる 2 焦点カメラに対して自動焦点調節装置 を組込む場合、前述した可動レンズユニットには 前尼提影用主レンズを合焦位置に作動し制御する ための各部材が服みまれることになるが、それら の各部材を駆動する動力薬たるモータがカメラ本 体内に配置されていることが多いため、動力の伝 遠根標が撮影用主レンズの移動に追随して機能す るものであることが安件となって構造が複雑化し、

22 No. 254 No. 6 10 12.4 1 12.40

#### 特開昭61-133933(2)

また伝達距離も長くなって作動効率の低下が避け ちれない。

[発明が解決しようとする問題点]

本発明は、2無点カメラにおける合意操作のための動力源たるモータを可動レンズユニット内に配設することを可能として、動力の伝達機構の単純化と効率化を図ることを目的としたものである。
〔問題点を解決するための手段〕

取付著板化植設したストップピン 109 に当接して 停止している。

110 は前記支持部材 107 にその回動中心を一数して取付けた曲車で、同じく前記取付基板に輸着された別の曲車 111 と曲合している。

112 は前記曲車 111 にその図動中心を一致して 一体に取付けたレバー A でその左領端面は断面が 円弧状に形成されている。

113 は前記可動レンズユニット 102 の内周面に 設けた 突起 10 4a に軸滑した投行で扱りばね 114 に よって 反時 計方向に付勢されているが 駄 扱りばね 114 は 解記扱りばね 108 に 比し 著しくその付勢力 を小さく設定されているので前配投行 113 は、それと一体に形成した軸斑 113a に設けたレバー B113b が前記 レバー A112 に対して直交する形で当接する ことにより 図示位置にて 停止している。 なお前記 レバー B113b の右側烤面も前記レバー A112 同様 にその 断面が 円弧 状に形成されていて強力に存在 した場合でも作動が円滑かつ正確に伝達されるよ りになっている。 本発明の1 実施例を第 1 図ないし 4 4 図に示す。
101 はカノラ本体(図示せず)の前面に固定された健康基部、102 は前配銭服基部 101 に内 低して前径に増動して図示の如く引き出しあるいはその反対に比解出来るよう取付けられた可動レンズ
ユニットである。

50 は類形用主レンズで電磁ユニット10 およびその的方に配設した合無装置と共に撮影先学系の的方レンズユニットを形成し、カメラ本体の制御装置によって解光および焦点調節の創御を受けるようになっている。

105 は前記規影用主レンズ50 の光路を制限する 連先枠、106 は前記電磁ユニット10 と鉄速光枠105 の間に配設されたコンパージョンレンズで、その 光軸は前記規影用主レンズ50 の光軸103a の延 長線 上に一致するよう置かれている。

107 は前記コンパーションレンズ 106 を保持する支持部材で、前記電磁ユニット10の取付基板(図示せず)に軸着され、張りばね 108 によって時計方向に付勢された状態にあるが、同じく前記

かくして、これらの各部材と前記コンパーションレンズ 105 は前述した前方レンズユニット に対して撮影光学系における徒方レンズユニットを形成している。

かかる状態で撮影光学系は長無点系を構成しているが、前記可動レンズユニット 102 をカメラ本体の前面に固定された前記鏡展基部 101 に対して法則させると、前記様行 113 の先端に取付けた法袋片113 をがカメラ本体の前面に固定された鏡原基部 101 にある受け板 121 によって押圧されるので、前記様行 113 を反時計方向に回動し前記レバー B 113b、レバー A112 を介して貴軍 111,110 を回動することにより、前記コンバージョンレンズ 106を反時計方向に大きく回転して前記撮影用主レンズ50の光路108b より移動して可動レンズユニット102 内のスペース102a 内に過避させる。

かくして撮影用光学系は短焦点系に切換えられることとなり、このように焦点距離の切換に当って、後方レンズユニットは前記電磁ユニット10の 後方のギャップすなわち断面空間をその内局上の

#### 特開昭61-133933(3)

選 学 に わ たっ て 占 有 す る こ と と な る が 、 そ の 反 対 倒 の 円 周 上 に 使 用 さ れ な い デ ッ ド ス ベー ス10 2 b を 強 し て い る 。 よ っ て 本 発 明 に お い て は 酸 デ ッ ド ス ベース10 2 b に 焦 点 調 節 装 貮 の 動 力 源 た る レン ズ 駆 動 用 の モー タ 6 0 を 配 便 す る こ と を 提 案 す る も の で あ る 。

すなわち前配デッドスペース102bの具体的位置 は第2回および第3回に示す如く、前配電磁ニニット10と遮光枠 105の間において撮影用主レンズ 50が包括する光路 103b を囲むほぼ環状のスペースの一部であって、前配後方レンズニニットと同一断面上の空間である。

梅記テッドスペース102bは電磁ユニット10を介して合無装置に受近の位置にあり、数デッドスペース102bにモータ60を配置することによりそれ等の接続が容易となり、さらに可能レンズユニット102として合無装置と一体で移動されるので接続構造も単純となり、自動無点関節装置の組込み上頭る有利な構造となる。

なお本発明によって可助レンズユニット 102 内

たお、 放ストップ爪24 はフランジ部21を 貫通した 電磁ユニット10 の前配規制ビン11 の保止作用を受 け時計方向への回転が阻止されている。

一万、前記円筒部26の周節には3本の底進構27を等間隔にて光軸方向に設け、その内周に振動可能に嵌合した撮影用主レンズ50のガイドヒン51をそれぞれ使入して該撮影用主レンズ50を光軸方向に進退出来るよう保持している。

40 は前記レンズガイド20 の円筒節25の外属に回動自在に嵌合するレンズ駆動部材で、その円筒部41 に設けた3 本のカム 解42 が機能用主レンズ50の前記がイドビン51をそれぞれ鉄通せしめ、前記を出たりを開発である。また前にレンズ50 の直達位置を規制する状態を形成している。また前にレンズ駆動部材40 はフランジ部46 に個えた 由車部分47 を取りしてモータ60 のビニオン61により 図示位置から時間のへの回転とその復帰のための逆転が出来るようになっている。

30 は前記レンズ駆動部材40 の円筒部41 に外鉄するレンズ位置決め部材で、その箔面には堤影用主

に配置されたモーク60 による具体的な自動無点調節整置の構成とその作動を第4回によって設明すると次の通りである。

図は本英量を構成する各部材を光軸方向に展開して示したもので、これ等各部材はカメラの鏡扇部にユュットとして組込まれ、カメラ本体側に値えた電源と創御装置により駆動、創御されるものである。

10 は鏡網内に固定した電磁ユニットで、その内部には嫌影光学系の歴光量を制御する第 1 可助コイル部材(図示せず)と後述する係止部材を規制するための規制ビン11を複数した第 2 可動コイル部材1 2とを光軸を中心として固動出来る状態で収容している。

20 は前記電磁ユニット10 の前面に取付けたレンズガイドでフラング部21 と円筒部26 とから成り、フランジ部21上には前述した制御装置にレンズ位置の情報を送るための検出用パターンをもったブリント 夜22 および引張ばね23 によって時計方向に付勢されるストップ爪24 を軸着して備えている。

レンズ50のガイドビン51を当接することにより飲 規形用主レンズ50を所定の無点位置に 改定するための設力 A 31を前記ガイドビン51に対応した位置に 3 個所設けている。前記レンズ位置決め部材30と前記レンズ駆動部材40とはレンズ位置決め部材30の典超32に取付けた押圧ベネ33の先端が、レンズ駆動部材40のフランジ部46に設けた V 字状の切 大48に係合することによって一体とされ、前記モータ60により同時に回転される状態となっている。

たね、この状態で前記レンズ駆動部材40のカム #42は、前記レンズ位置失め部材30の段カム31と ほぼ平行して配置され、かつ海カム42が規劃して いる撮影用主レンズ50の前記ガイドピン51を前記 段カム31に抵触させない位置に僅かに離間して殺 けられているものとする。

また前記レンズ位置決め部材30の他方の央起34には、接片35が取付けられていて、前記レンズ駆動部材40の回転に従って、前記レンズガイド20のフリント板22上の断続した回路パターンを預動することにより、前記制御装置にパルス倍号を送る

#### 特開昭61-133933(4)

ようになっており、また他の部分には酸制御袋優からの信号により作動する前記ストップ爪24を係合すべき爪曲36を形成している。

かかるレンズ駆動部材40とレンズ位置決め部材30とは、前記レンズガイド20のフランジ形21の前面と、数フランジ部21に3本の柱71を介して取付けられた押土板70の背面との間に決持され回動自在に支持された状態とされている。

次にその作用と機能について説明する。

カメラのレリーズを操作する動作に連動して調
医薬症が被写体距離を検出し、その情報を前記部
翻選置に入力する。それと同時に安全のために先
ず前記第2可動コイル部材12に通電して前記規制
ピン11に時計方向の回転トルクを与え、前記スト
ップ爪24が不用意に前記レンズ位健失め部材30の
爪曲36と係合していた場合、それを解除する作用
をする。

前記規制ピン11の作動に若干遅れて前記モータ 60.が始動し前記レンズ感動部材40と前記レンズ位 量決め都材30を何時に時計方向に回転させる。

ブに当接し、試塊影用主レンズ50を側距数徴の距離情報に対応した光軸上の位数に設定したのち所定の時間を経てモーク60が停止し回転を終える。

かくして被写体に対する撮影用主レンズ50の合 無が行なわれ、説いて前記第 1 可動コイル部材の 作動により第出を行なって撮影を終えるとその信 号によって前記第 2 可動コイル部材12 が再び超動 して前記規制ビン11 を時計方向に移動し、射記ストップ爪24を前記爪曲35 との係合から外す。

次いでモータ60 が逆回転を始め、先ず前記レンズ 国動部材40を反時計方向に回転して撮影用主レンズ50 を直線的に前進させたあと、その切欠48 が 前記レンズ位置決め部材30 の押圧バネ33 を係合する位置に進すると、紋レンズ位置決め部材30を一体として共に反時計方向に回転して当初の状態に 役別させた後、モータ60 が停止して作用を終了する。

なお、モータ60の逆回転に際して前記レンズ位 世央の部材30が押圧バネ33と切欠48との係合による一体化の前に度振等によって従助回転すること それに伴い撮影用主レンズ50は直線的に侵退し同時に対記接片35とブリント板22の指動が始まって射記援影用主レンズ50の位置に対応したパルの信号が割卸接置に送られると、子め調照装置レンス値が開発に対応して設定されていた撮影用主レンズででは、一致した場合を記して対応に、一致した場合を開発して対応には、一致した場合をできませる。従って対応は、シ11を反映計方向に通過させる。従って対応ストップ爪24が爪歯36に係合して対応レンズ位置決め部材30の回転を強制的に停止させることとなる。

前記第2可動コイル部材12の作動に続いてモーク60が再び回転を始め前記レンズ駆動部材40をさらに時計方向に回転するので、レンズ位置決め部材30に取付けた押圧バネ38は切欠48から外れ、レンズ駆動部材40だけが単数で回転を使けることとなる。

このレンズ展動部材40の回転により前配設カム 31より離開した位置に保持されていた規能用主レンズ50のガイドビン51は設カム31の所定のステッ

があっても、その全国転角度は制限されているため前記レンズ収載部材40の復用中には必ず係合して前述した状態に適した後停止されるようになる。 「発明の効果」

本発明により、モータの動力によって焦点調節 装置を駆動する動力伝達機構が簡単かつ効率的と なり、しかもカメラ本体のコンパクト化にも成果 のある自動焦点式の2 焦点カメラが実現すること となった。

#### 4. 図面の簡単な説明

第1回は本発明の2無点カメラにおける可動 レンズユニットの斜視図。第2、第3回はその要 部所面図。第4回は前記2無点カメラに担込まれる無点調節装置の1例を示す展開斜視図。

102 ……可動レンズユニット

102a ..... スペース

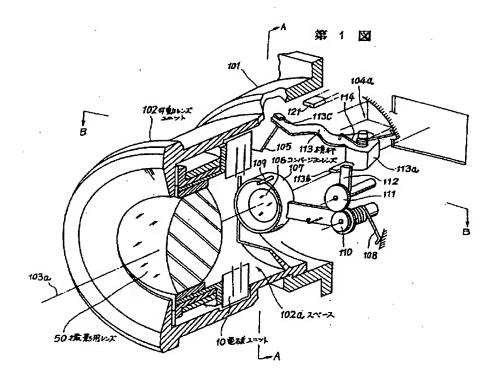
102b ····・ デッドスペース

50 ……・・・・・・・ 焼 杉用 主 レンズ

103a ----- 光 勒

105 ······ 越 光枠 106 ······ コンパージョンレンズ 107 ······ 支持部材 113 ······ 横 杆

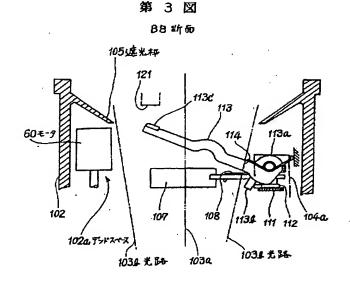
代廸人 弁理士 野 田 鸖 類



<del>-197-</del>

## 特開昭61-133933(6)

第2図 AA 以行動 102日かレメユニート 102日でルスマス 113C 113 10日 107 106コンパーンコンレス 108



## 第 4 図

